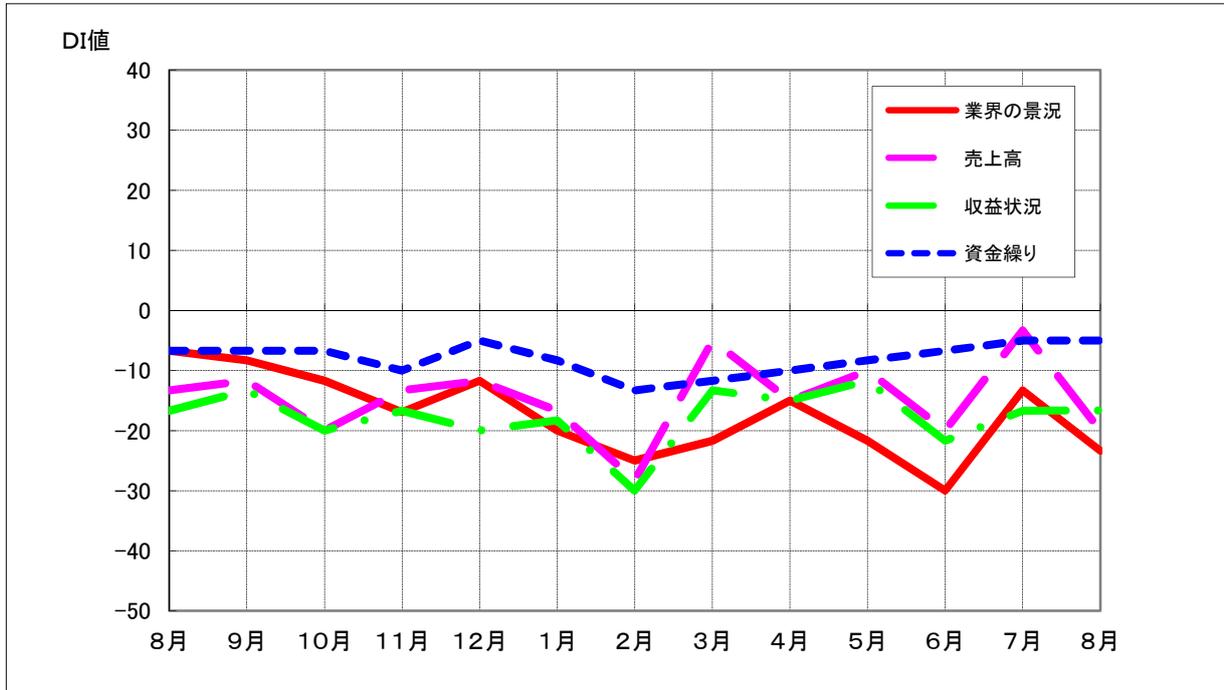


業界の景気動向(前年同月比)全業種DI値 平成29年8月～平成30年8月

単位:ポイント



	H29					H30							
	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月
業界の景況	-6.7	-8.3	-11.7	-16.9	-11.7	-20.0	-25.0	-21.7	-15.0	-21.7	-30.0	-13.3	-23.3
売上高	-13.3	-11.7	-20.0	-13.3	-11.7	-16.7	-28.3	-5.0	-15.0	-10.0	-20.0	-3.3	-20.0
収益状況	-16.7	-13.3	-20.0	-16.7	-20.0	-18.3	-30.0	-13.3	-15.0	-11.7	-21.7	-16.7	-16.7
資金繰り	-6.7	-6.7	-6.7	-10.0	-5.0	-8.3	-13.3	-11.7	-10.0	-8.3	-6.7	-5.0	-5.0

8月のDI値は前月と比べ、2項目悪化、2項目不変であった。「業界の景況」DI値は10ポイント、「売上高」DI値は16.7ポイントそれぞれ悪化。「収益状況」DI値、「資金繰り」DI値は不変という結果になった。

前年同月比でみると1項目改善、2項目悪化、1項目不変となり、「資金繰り」DI値は1.7ポイント改善。「業界の景況」DI値は16.6ポイント、「売上高」DI値は6.7ポイントそれぞれ悪化。「収益状況」DI値は不変となった。

連絡員からは、業界を問わず猛暑による影響について多くの報告が寄せられ、原料価格高騰や消費者が不要・不急の外出を避けた為か全体的に出荷量・売上・受注量が伸びず、苦しい状況であった。

組合の特記事項では、業界を問わず猛暑による影響について多くの報告が寄せられた。製造業においては、猛暑による原料価格高騰で製品価格の見直しが迫られている業界もあり、また消費者の需要減退で全体的に売上が伸び悩んでいるとの報告があった。一方で一般機器製造業においては海外への出荷が好調のため受注量は堅調に推移している。非製造業においては、猛暑による特需が発生したが、消費者が不要・不急の外出を避けた為か全体的に売上、受注量が伸びず、苦しい状況であった。